

中期 経営目標	短期 経営目標	目標実現の ための方策	評価指標	目標	達成	達成	評価	自己評価	関係者 評価	ご意見	改善策
				値 (%)	値 (%)	度 (%)					
確かな学力 の定着	主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善	算数科における授業展開の創意工夫 ・リーダーとフォロワーの活用 ・対話の場の設定	・「主体的な学び」「協同的な学び」の視点で児童アンケートを行った肯定的回答の割合	80							
	基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着	・読書タイムの充実 ・常清タイム、ドリルタイムの充実	・単元末テスト(国語科・算数科「知識・技能」70点以上の児童の割合) 【上半期】1学期のテストで評価 【下半期】2学期のテストで評価	70							
豊かなで健やかな心身の育成	自己肯定感の向上	・特別活動の充実 ・教育相談の実施 ・日常的な評価の工夫	・児童アンケート、i-check における「自己肯定感」「思いを伝える」「お互いを認め合う」項目の肯定的回答	80							
	基礎体力の向上	・体育科授業の工夫改善(サーキットを取り入れる) ・外遊びの奨励 ・業間体育の実施	新体力テストの結果AB率	60							
		スタディウィークカードを使った生活リズムの改善(小中連携・家庭啓発)	・就寝時刻の目安を守っている児童の割合 ・メディアに関する家庭のルールを設けている家庭の割合	70							
愛され信頼される地域とともにある学校	信頼される学校運営の推進	情報発信の実施回数 保護者アンケートにおける信頼度 ・ 計画に対する業務	・週一回以上のHP更新 ・保護者アンケート「学校は情報発信を積極的に行っている」	95							
	地域とともにある教育活動の充実	地域参観日や交流活動の充実 児童が地域とかかわる体験活動の充実	・児童アンケート「地域のことを学ぶことが楽しい」 地域活用授業全学年で2回以上	90							
	持続可能な業務体制の確立	・校務の精選と業務分担の見直し ・ICT・DXの活用による業務効率化	・時間外勤務時間月 45 時間以下達成職員 ・会議時間1時間以内達成率	90							

5 100%以上 目標を十分達成している。 4 80%~100%未満 目標を概ね達成している。
 3 60%~80%未満 目標をやや下回っている。 2 40%~60%未満 目標を下回っている。 1 40%未満

A 自己評価は適正 B 自己評価は適正でない C 判断できない